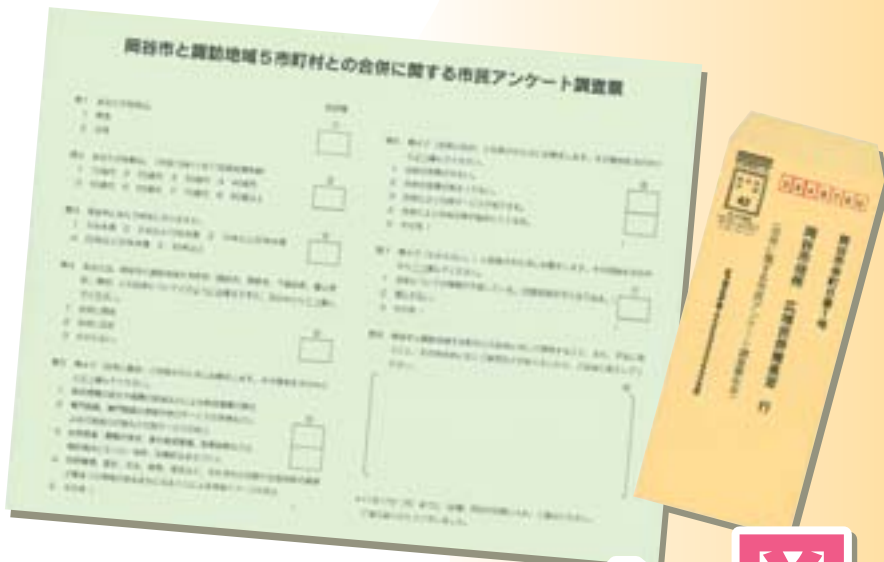


ございました

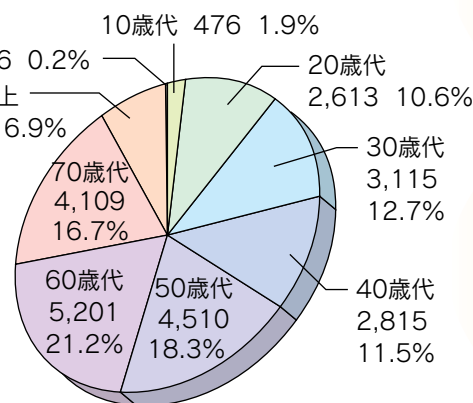
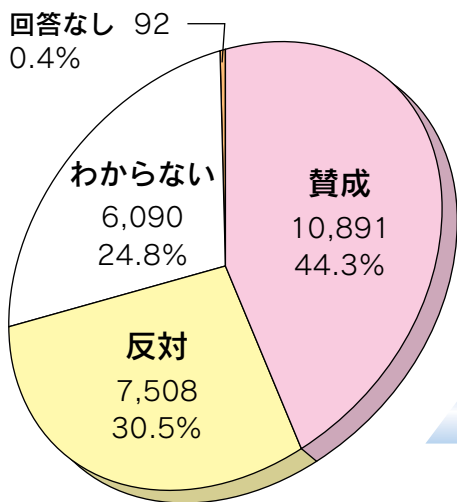


◇発送数

年代	男	女	計
10歳代	586	526	1,112
20歳代	3,475	3,192	6,667
30歳代	3,911	3,431	7,342
40歳代	2,952	2,922	5,874
50歳代	4,056	4,297	8,353
60歳代	3,748	3,985	7,733
70歳代	2,630	3,390	6,020
80歳以上	1,023	2,042	3,065
計	22,381	23,785	46,166

◇調査期間 11月5日(水)～17日(月)
 ◇調査方法 郵送等による回収
 ◇回収結果 回収数 24,581
 (回収率53.2%)

年代層別の構成



市町村合併に対する賛否

11月に18歳以上の全市民のみなさん（永住外国人の方を含む）に岡谷市と諏訪地域5市町村（諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村）との合併に対するお考えをお聞きしたアンケート結果がまとまりましたのでお知らせします。

今回のアンケート調査は、対象者数46,166人の市民のみなさんに調査票を送付し24,581人の方から、「合併に賛成」、「合併に反対」等それぞれ多くのご意見等をお寄せいただき、回収率は53.2%となりました。

ご意見の中には、合併に賛成いただいている方も、合併に当たって具体的な要望が出されていますし、合併に反対されている方でも、合併するための条件・要望等が出されています。合併の賛否に関わらず、色々なご意見・ご要望をいただくことができましたので、アンケート結果が大変有意義なものであったと思っています。このアンケートが合併に対して市民のみなさんの関心度を高めるきっかけになってほしいと思います。ご協力ありがとうございました。

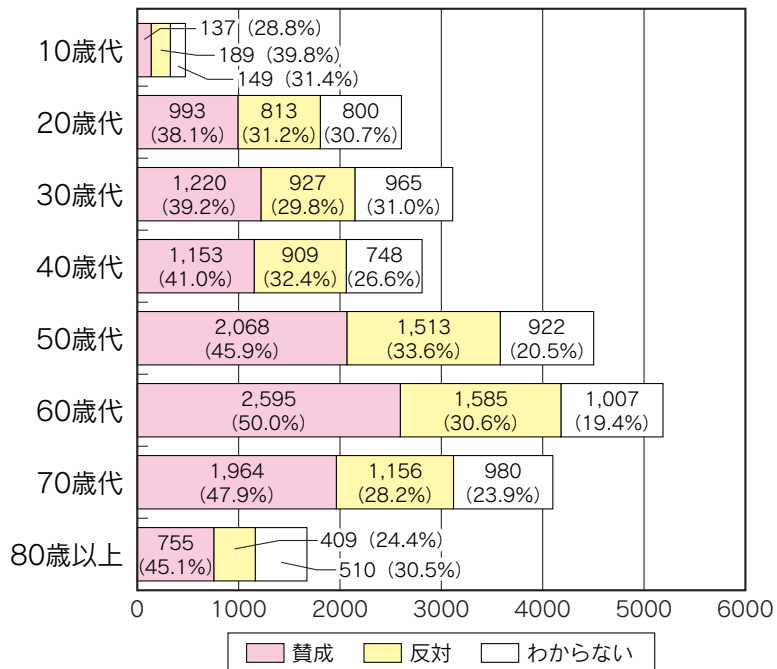
岡谷市と諏訪地域5市町村との合併に対する市民アンケート結果



諏訪地域市町村合併審査特別委員会へのアンケート結果報告（12月8日）

アンケートの中で、合併に対して期待すること、不安に思うことなどをお聞きしたところ、たくさんのご意見が寄せられました。その中で、**合併に賛成**、**合併に反対**について多かったご意見を紹介します。

年代別の合併賛否



**合併に賛成
44.3%**

**合併に反対
30.5%**

- ▶ 合併により市民サービスが落ちないようにしてほしい。また、きめ細かなサービスをしてほしい。
- ▶ 無駄な事業や議員、職員の削減をして、経費節減を図ってほしい。
- ▶ 高齢者・障害者などの福祉の充実を図ってほしい。（介護保険・年金・施設整備等の充実を図ってほしい）
- ▶ 6市町村均等な公共サービス・均衡ある発展を望む。
- ▶ 合併して岡谷を活気づけてほしい。
- ▶ 合併により税金等市民負担が大きくなることのないようにしてほしい。
- ▶ 2市1町（岡谷市・諏訪市・下諏訪町）で合併した方がよい。
- ▶ 財政規模の拡大により、財政基盤の強化を期待する。
- ▶ 経費を削減して、公共サービスがハイレベルになってほしい。

- ▶ 「岡谷」の名前を消さないでほしい。
- ▶ 合併すると岡谷が周辺部となり、さびれてしまう。
- ▶ 合併により市民サービスが落ちる。また、きめ細かなサービスができない。
- ▶ 2市1町（岡谷市・諏訪市・下諏訪町）で合併した方がよい。
- ▶ 合併のメリット・デメリットがわからない。
- ▶ シルク岡谷、太鼓祭りや岡谷の特性や独自性、伝統が薄れる。
- ▶ 合併の効果・期待がない。
- ▶ 住民投票をすべきである。
- ▶ 無駄な事業や議員、職員の削減をして、経費の節減を図ってほしい。
- ▶ 合併に対する市民への分かりやすい説明、議論および理解、意見を求めることが足りない。

◆この合併アンケート結果に関するお問い合わせは…

広域合併推進室 ☎23-4811（内線1521）

市政、この一年

平成15年の岡谷市は、イルフプラザやおかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ）がオープンするなど、新たな施設利用が始まりました。

また、市では第3次岡谷市総合計画前期基本計画の最終年度として、将来都市像「人と自然が共生する健康文化産業都市」の具現化に向け予算編成し、事業を推進しました。

今後、市民総参加によるまちづくりのため、みなさんのご意見・ご提言をお聞かせください。

商業施設と生涯学習活動の拠点として



出会いの場、ふれあいの場として相乗効果を高め、回遊性、集客性のある施設として、市民のみなさんの意見を聞く中で、既存の施設を有効利用した「イルフプラザ」が3月21日にグランドオープンしました。

市民のみなさんとの対話によるまちづくり



4月～6月まで、「市長と我がまちトーク」が21地区の会場で開催され、諏訪6市町村合併や岡谷市のまちづくりについて、活発な意見交換が行われました。

1月

- ▶市立岡谷病院に「血液透析センター」を開設
- ▶第1回岡谷市議会臨時会…イルフプラザ・生涯学習活動センターのオープンに伴う条例改正などの審議等

2月

- ▶丸山橋架け替え工事に伴う丸山橋通行止め（～9月）
- ▶岡谷市地震防災強化計画策定
- ▶岡谷市公民館・市民会館、婦人の家閉館式
- ▶第2回岡谷市議会定例会…15年度予算審議、助役・収入役の選任等（～3月）
- ▶テクノプラザおかや“ものづくりフェア2003”開催
- ▶バリアフリー子ども議会が市庁舎議場で開催（小井川小学校5年1組）

3月

- ▶イルフプラザグランドオープン〈写真〉
- ▶第2次岡谷市障害者福祉計画、第3次岡谷市高齢者保健福祉計画、岡谷市児童育成計画策定
- ▶岡谷塩嶺病院ISO9001取得
- ▶県道岡谷茅野線（湖周バイパス）開通
- ▶不法投棄情報提供について郵便局と調印式
- ▶災害時歯科医療救護について岡谷下諏訪歯科医師会と調印式
- ▶インターネットによる公共施設予約システム導入
- ▶湖畔四丁目、南宮二丁目、川岸東五丁目宅地分譲

4月

- ▶市制施行67周年記念式典
- ▶市長と我がまちトーク開催（21地区）（～6月）〈写真〉
- ▶県議会・市議会議員一般選挙
- ▶岡谷市市民電子会議室を開設
- ▶住宅用太陽光発電システム・雨水貯留施設補助開始
- ▶岡谷市公金の納付が郵便局でも可能となる

5月

- ▶第3回岡谷市議会臨時会…正副議長選挙、常任委員会・監査委員の選任、補正予算の審議等
- ▶塩嶺小鳥バスが50周年を迎える

6月

- ▶第4回岡谷市議会定例会…一般会計予算、（仮称）中央公園用地等取得を依頼するため債務負担行為補正、条例の改正などの審議等
- ▶防災情報システム導入

平成15年
2003

みんなの

7月

- ▶ 諏訪湖周スワンバス・シルキーバス岡谷温泉線運行開始
〈写真〉
- ▶ 岡谷駅周辺地区活性化検討プロジェクトチーム設置
- ▶ 岡谷市病院研究委員会設置

8月

- ▶ 第3次岡谷市総合計画基本構想改定および後期基本計画(案)を岡谷市基本構想審議会へ諮問
- ▶ 社会福祉センター閉館式
- ▶ 第12回任意合併協議会において、新市建設計画案を承認
- ▶ スワンドームシンボルマーク除幕式
- ▶ 住民基本台帳カード交付開始
- ▶ 国際交流員にモリハラ・ダイスケさんが就任

9月

- ▶ おかや総合福祉センター(諏訪湖ハイツ)オープン〈写真〉
- ▶ 岡谷市長選挙
- ▶ 諏訪地域6市町村合併市民懇談会開催(21地区)(~11月)
- ▶ 総合防災訓練を夜間に開催(川岸スポーツ広場)
- ▶ ロマネットが入館者200万人を達成

10月

- ▶ 丸山橋開通式〈写真〉
- ▶ 第5回岡谷市議会定例会…14年度一般会計・特別会計・企業会計の決算の認定、条例改正、15年度一般会計予算の補正などの審議等(~11月)
- ▶ 岡谷市基本構想審議会より市長へ答申
- ▶ 2003ISUジュニアグランプリフィギュアスケート国際競技大会開催
- ▶ 神明町二丁目で宅地分譲

11月

- ▶ 合併市民アンケート実施
- ▶ 衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査
- ▶ 第3回武井武雄記念『日本童画大賞』決定
- ▶ 第6回岡谷市議会臨時会…条例改正、15年度一般会計予算の補正などの審議等
- ▶ ごみ減量・リサイクル推進シンポジウムおよび地区懇談会開催
- ▶ 「ララオカヤ」イベントスペース暫定活用開始

12月

- ▶ 岡谷市公民館跡駐車場供用開始
- ▶ 第7回岡谷市議会定例会…開催中



通院、通勤・通学、
公共施設利用などに

より多くの方々にご利用いただけるよう、7月23日から「諏訪湖周スワンバス」の運行が開始しました。また、シルキーバス『岡谷温泉線』の運行も開始しました。



子どもや高齢者を求め、
市民が憩える場所に

福祉と生涯学習の機能を合わせもった、子どもから高齢者まで様々な人が交流する地域福祉の総合的拠点施設として、「おかや総合福祉センター(諏訪湖ハイツ)」が9月12日にオープンしました。



長年の懸案「丸山橋」が開通

岡谷駅南土地区画整理事業の一環として丸山橋架け替え工事が行われ、新しい「丸山橋」として生まれ変わり、10月1日に8か月ぶりに開通しました。